

## 小丸山こまるやま



小丸山の山頂には温羅(ウラ。桃太郎伝説の鬼)の胴体を祭ったとの伝説がある良御崎神社(うしとらおんざきじんじゃ)があります。

## 良御崎神社うしとら おんざき じん じゃ



小丸山の山頂にある神社。  
温羅(ウラ)を祀っていると伝えられています。

## 古代山陽道こだいさんようどう



古代の山陽道は、大和朝廷と九州の太宰府を結ぶ幹線道として最も重要視されていました。古代山陽道の場合、30里(約16Km)ごとに駅家(うまや)を設けており、津高(岡山市辛川市場)にも駅家がありました。

## 大覚寺(辛川市場法華題目石)



大覚寺には、大覚大僧正が書いたといわれる題目石があります。  
この題目石は、大覚大僧正が日蓮宗布教の旅の途上、辛川に立ち寄った際、南北朝の争乱による死者を供養するため、題目を刻んだものと伝えられています。

## 虫明父子の追遠碑むしあげ ふ し ついえん ひ



虫明市内(いちない)は、浦上宗景に仕え、辛川城主として付近一帯を支配していました。後に宇喜多直家の家臣となり、天正8年毛利と戦った「辛川合戦」では手柄を立てましたが、天正10年の毛利と戦った「八浜合戦」で討ち死にしました。

## 老人憩いの家(松尾園)



岡山市が運営している施設で、広々とした眺めのよい温泉です。(60才以上の高齢者及び付添い者の利用可。実費必要)

## 吉備サービスエリアきびサービスエリア



吉備サービスエリアは、一般道からの出入りができる、誰でもサービスエリア内を利用することができます。  
敷地内にはビオトープ(野生動植物の安定した生息地)もあり、フードコートでは、お茶の無料サービスもあります。

## 大三角おおみかど



この場所は大三角(おおみかど)と呼ばれ、洪水時に下流の被害を防ぐためにつくられた緩衝地帯だった場所です。現在、通称「三角(さんかく)公園」と呼ばれ、桜の名所として近隣住民の憩いの場となっています。